

2017年 新春メッセージ

「現場からの教育改革に全力で！」

参議院議員 那谷屋 正 義

未来を担うすべての子どもたちが等しく質の高い教育を受けることができるよう教育環境の整備、現場からの教育改革に全力でとりくみます。

また、今年中に予想される解散・総選挙では、数の力に驕れる安倍政権に大きなくさびを打つことができるよう、皆さまと共に全力を傾注する決意です。

皆さまのご多幸とご発展、そして今後ともご指導を賜りますよう心から新年の挨拶といたします。



祈念申し上げて、

「行動する一年！」

岩手県議会議員 千葉 進

新年、明けましておめでとうございます。昨年も高教組の皆さまには大変お世話になりました。改めて御礼申し上げます。

一昨年、県議会に送り出していただき、1年4ヶ月が経ちました。この間、議会では教育課題を中心に質問して参りました。特にも7月1日には約30分間の一般質問に立ち、9項目（安全保障関連法に対する知事の所見、希望郷いわての実現、奨学金事業、地域医療、農林水産業における若者・女性活躍、観光振興、県立高等学校再編計画、高齢者の自動車免許証返納、東京電力福島原発事故に係る損害賠償）に関連して当局を追求し、ある程度の前進的な回答を引き出しました。その後、奨学金等については県として次年度から実施見込みとなるなど、一定の成果も収めることができております。次回の一般質問は今度の2月議会（2月末か3月初め）に予定されており、図書館司書問題等を質問する予定であります。

県議となり一年以上経過しましたので、今年は充電時間も過ぎ、行動する一年にしようと思っております。そのためにも全分会を訪問させていただき、多くの組合員の現状を確認させていただき、その実態を県当局に生の声として報告するとともに、課題解決に向けてとりくんでいく所存であります。

また、教育諸課題の解決に努めるとともに、平和憲法と民主主義を守り、労働者の働き・生活する権利を守り、若者たちが安心して働き、結婚し、子どもを産むことができる地域づくりをする中で、空き家対策、商店街の活性化、農業振興なども進め、さらには高齢者の生活向上と健康で明るい老後保障対策を進めていきたいと思っております。

今後とも、反自民勢力の結集により安保法廃棄、予定されている総選挙勝利をめざし、ともに闘う決意を申しあげ、高教組のさらなる発展、組合員の皆さまのご健康とご多幸をお祈り申しあげ、年頭にあたってのご挨拶とさせていただきます。今年もよろしく願いいたします。



2016年12月16日の商工文教常任委員会で「観点別学習評価」を質す千葉進県議